

作業箇所	エレベーター籠
主目的	大切なエレベーターを汚損から守る
安全注意事項	カッターの取り扱いに注意する。(電動工具の適正使用) カッター使用時は、耐切創手袋を使用する。(手元注意) 脚立使用時は、足元に注意し、水平に設置して使用する。(脚立の適正使用)
使用道具	カッター、はさみ、スケール、ウエス、軍手、脚立、タッカー他

<p>手順</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 加工場を、確保する。(2畳ほどスペースが必要) 2 床の養生をする。(嵩上げの場合は、厚み分のコンパネを使用する。) 3 壁、天井に、下張り確認して、両面テープを貼る。(上・中・下) 4 スタイロフォームを貼り付ける。 5 天井の養生材はサンギで 枠 照明部は、白プラダンを使用する。 6 操作盤は、厚手のフィルム、プラダン、内扉は、テープで養生する。 <p>※床→壁→天井</p>	<p>作業注意事項</p> <p>人に出入りが多い1階より、2階を選ぶ。</p> <p>天井のサンギはクッション材を使用する</p> <p>天井の形状により、養生の仕様が変わる。</p> <p>天井、壁の取り合いは、サンギ厚み分抜く。</p>
--	---



養生材料の段取りがあるので、籠内の図面と、事前目視確認が必要である。
 事前に、打合せをして、手摺は、あとで付けてもらう。
 また、丸ノコを使用するため取り扱

参 考		
使用材料		
青ベニア		
プラダンエース(白)		
スタイロフォーム		
720A(30mm×18m)		
SPVテープ(50mm×30m)		
両面テープ(50mm×15m)		
カットエース(38mm×50m)		
ポリプレート		
平均作業ペース	1	120分